



平成31年2月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

平成30年10月1日

上場会社名 株式会社ダイセキ 上場取引所 東・名
 コード番号 9793 URL <http://www.daiseki.co.jp>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 柱 秀貴
 問合せ先責任者 (役職名) 企画管理本部長 (氏名) 片瀬 秀樹 TEL 052 (611) 6322
 四半期報告書提出予定日 平成30年10月10日 配当支払開始予定日 平成30年10月26日
 四半期決算補足説明資料作成の有無：有
 四半期決算説明会開催の有無：有（アナリスト・機関投資家向け）

（百万円未満切捨て）

1. 平成31年2月期第2四半期の連結業績（平成30年3月1日～平成30年8月31日）

（1）連結経営成績（累計）

（％表示は、対前年同四半期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
31年2月期第2四半期	26,249	5.3	4,704	5.4	4,743	4.1	3,074	3.8
30年2月期第2四半期	24,916	8.9	4,462	21.4	4,554	22.5	2,960	44.7

（注）包括利益 31年2月期第2四半期 3,138百万円（△1.5%） 30年2月期第2四半期 3,188百万円（31.9%）

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
31年2月期第2四半期	71.92	—
30年2月期第2四半期	69.26	—

（2）連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
31年2月期第2四半期	78,132	68,702	80.4
30年2月期	77,203	66,633	78.9

（参考）自己資本 31年2月期第2四半期 62,892百万円 30年2月期 60,982百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
30年2月期	—	14.50	—	25.50	40.00
31年2月期	—	20.00	—	—	—
31年2月期（予想）	—	—	—	20.00	40.00

（注）直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無

3. 平成31年2月期の連結業績予想（平成30年3月1日～平成31年2月28日）

（％表示は、対前期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	50,200	2.0	9,100	3.6	9,220	3.4	6,000	2.8	140.31

（注）直近に公表されている業績予想からの修正の有無：無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）：無
新規 一社（社名）、除外 一社（社名）

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	31年2月期2Q	43,000,000株	30年2月期	43,000,000株
② 期末自己株式数	31年2月期2Q	238,347株	30年2月期	253,643株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	31年2月期2Q	42,752,351株	30年2月期2Q	42,746,785株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

上記に記載した予想数値は、現時点で入手可能な情報に基づき判断した見通しであり、多分に不確定な要素を含んでおります。実際の実績等は、業績の変化等により、上記予想数値と異なる場合があります。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
四半期連結損益計算書	
第2四半期連結累計期間	5
四半期連結包括利益計算書	
第2四半期連結累計期間	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間におけるわが国経済は、米国・中国間の貿易摩擦の拡大等による世界景気への先行き懸念材料もみられましたが、引続き緩やかな景気回復基調となりました。

こうした経済情勢下において、当社グループの主力事業である工場廃液を中心とした産業廃棄物の処理受託量は、好調な国内鉱工業生産を背景として順調に受注を伸ばしてまいりました。また、リサイクル燃料に関しても原油価格の高止まりやドル円相場の安定により、販売価格は上昇し、かつ、需要も拡大してまいりました。反面、株式会社ダイセキ環境ソリューションが手掛ける土壌汚染処理関連事業は、受託量は確保したものの、年初から受注価格が下落したことにより採算が悪化し、計画を下回る状況が続いたため、通期業績見通しを下方修正いたしました。さらには、鉛価格の下落により鉛リサイクル事業も赤字を計上、大型タンク等の洗浄事業も工事の完成が下半期に集中する見通しとなり、第2四半期累計期間では赤字の計上となりました。

しかしながら、主力事業である産業廃棄物の処理受託量は下半期においても順調に推移する見通しであり、かつ、鉛リサイクル事業は後半からは増産予定を組むなど収益改善を見通しております。また、大型タンク等の洗浄事業も、現在手掛けている工事が順次完了し、利益の計上が見込まれております。このため、土壌汚染処理関連事業の下方修正部分は十分カバーが可能であると考え、通期業績見通しは従来のまま据え置いております。

以上の結果、当第2四半期連結累計期間の業績は、売上高26,249百万円(前年同四半期比5.3%増)、営業利益4,704百万円(同5.4%増)、経常利益4,743百万円(同4.1%増)、親会社株主に帰属する四半期純利益3,074百万円(同3.8%増)と増収増益を確保し、親会社株主に帰属する四半期純利益は、第2四半期連結累計期間としては過去最高益となりました。

当社グループは、環境関連事業から構成される単一セグメントであるため、セグメントごとの記載を省略しております。

(2) 財政状態に関する説明

当第2四半期連結会計期間末の総資産は78,132百万円と前連結会計年度末に比べ929百万円増加いたしました。これは主にたな卸資産が1,423百万円減少したものの、有形固定資産が1,302百万円、投資有価証券が433百万円、現金及び預金が361百万円、受取手形及び売掛金が352百万円それぞれ増加したことによります。負債は9,430百万円と前連結会計年度末に比べ1,139百万円減少いたしました。これは主に預り金が379百万円、前受金が217百万円、設備手形が180百万円、長期借入金が175百万円それぞれ減少したことによります。純資産は68,702百万円と前連結会計年度末に比べ2,068百万円増加いたしました。これは主に利益獲得により利益剰余金が1,984百万円増加したことによるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成30年4月5日に公表しました連結業績予想から修正はおこなっておりません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位:百万円)

	前連結会計年度 (平成30年2月28日)	当第2四半期連結会計期間 (平成30年8月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	28,183	28,544
受取手形及び売掛金	8,020	8,373
有価証券	—	100
たな卸資産	2,952	1,528
繰延税金資産	293	303
その他	405	239
貸倒引当金	△6	△4
流動資産合計	39,849	39,085
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	6,402	6,379
機械装置及び運搬具(純額)	3,709	3,564
土地	16,083	16,598
建設仮勘定	973	1,950
その他(純額)	282	261
有形固定資産合計	27,451	28,753
無形固定資産		
のれん	572	534
その他	277	290
無形固定資産合計	850	825
投資その他の資産		
投資有価証券	6,350	6,784
長期預金	1,000	1,000
繰延税金資産	584	654
その他	1,191	1,097
貸倒引当金	△73	△67
投資その他の資産合計	9,053	9,468
固定資産合計	37,354	39,047
資産合計	77,203	78,132

(単位:百万円)

	前連結会計年度 (平成30年2月28日)	当第2四半期連結会計期間 (平成30年8月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	3,420	3,425
短期借入金	50	—
1年内返済予定の長期借入金	399	375
未払法人税等	1,664	1,675
賞与引当金	315	385
その他	2,964	1,979
流動負債合計	8,814	7,840
固定負債		
長期借入金	500	325
役員退職慰労引当金	243	251
退職給付に係る負債	876	917
その他	135	95
固定負債合計	1,755	1,589
負債合計	10,570	9,430
純資産の部		
株主資本		
資本金	6,382	6,382
資本剰余金	7,068	7,097
利益剰余金	47,684	49,668
自己株式	△429	△404
株主資本合計	60,706	62,744
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	269	144
退職給付に係る調整累計額	6	3
その他の包括利益累計額合計	276	147
非支配株主持分	5,651	5,809
純資産合計	66,633	68,702
負債純資産合計	77,203	78,132

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第2四半期連結累計期間)

(単位:百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成29年3月1日 至平成29年8月31日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成30年3月1日 至平成30年8月31日)
売上高	24,916	26,249
売上原価	17,601	18,531
売上総利益	7,314	7,717
販売費及び一般管理費	2,851	3,012
営業利益	4,462	4,704
営業外収益		
受取利息	24	24
受取配当金	9	11
出資金運用益	32	—
その他	29	17
営業外収益合計	95	53
営業外費用		
支払利息	3	1
出資金運用損	—	3
保険解約損	—	10
その他	0	0
営業外費用合計	3	14
経常利益	4,554	4,743
特別利益		
固定資産売却益	7	4
投資有価証券売却益	—	75
特別利益合計	7	80
特別損失		
固定資産売却損	0	—
固定資産除却損	3	3
その他	—	0
特別損失合計	3	3
税金等調整前四半期純利益	4,557	4,820
法人税、住民税及び事業税	1,413	1,540
法人税等調整額	△30	△12
法人税等合計	1,382	1,527
四半期純利益	3,175	3,292
非支配株主に帰属する四半期純利益	214	218
親会社株主に帰属する四半期純利益	2,960	3,074

(四半期連結包括利益計算書)

(第2四半期連結累計期間)

(単位:百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成29年3月1日 至平成29年8月31日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成30年3月1日 至平成30年8月31日)
四半期純利益	3,175	3,292
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	12	△152
退職給付に係る調整額	0	△2
その他の包括利益合計	13	△154
四半期包括利益	3,188	3,138
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	2,966	2,946
非支配株主に係る四半期包括利益	221	191

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。